



# 足立区議会だより

足立区議会事務局 ☎ (882) 1111 No. 66

- 第2回定例会
- 区政を問う=代表質問
- 永年在職議員を表彰
- 意見書=要旨
- 可決した主な議案
- 意見の分れた案件
- 区民からの請願・陳情



青少年健全育成を目指して

## 第2回定例会

昭和五十六年第二回足立区議会定例会は、六月四日に開会し、十二日間の会期で六月

十五日に閉会しました。この定例会では区長提出議案二十三件、議員提出意見書案のほか区民からの請願・陳情五十二件等が審議されました。

第1日(6月4日) 冒頭、古街区長が挨拶を行い足立区をめぐる都区政の情

# 第二日の出町保育園新築工事に請負契約などを可決

勢と足立区の取組みについて所信を述べました。この中で区長は「天皇在位五十周年記念舎人公園については、建設促進のための都知事現地視察が実現し、都知事よりレーガン桜植樹に参加したいとの表明を受けるなど大きな成果をあげた。また、懸案の中川下水処理場上部公園については基本計画案がまとまり、中川処理場建設工事協議会で協議が開始されている。その他江戸東京博物館建設の足立区誘致を都知事に要望している。更に区移管

のち各党、会派を代表して平沢太郎議員(自由民主党)、齊藤八郎議員(公明党)、渡辺修次議員(共産党)、逸見英幸議員(民社党・新自由クラブ)が質問を行いました。第2日(6月5日) 前日に引き続き、中川外行議員(社会党)、藤波正寿議員(民声クラブ)、巻田清治議員(自由民主党)、森角次郎議員(自由民主党)が質問を行いました。

事務事業の清掃事業、教育委員会関係及び一般事務事業については実質的な協議段階にまで至っていないが、今後の経過は逐次報告する旨述べました。 委員白石恭三氏より昭和五十五年定期監査の結果報告が行われた

休会中各委員会で審査されていた区長提出議案二十三件が採決され、すべて原案どおり可決されました。また区民から提出された請願・陳情は四ページのとり決定しました。次に議員から提出された意見書五件が委員会付託省略で採決され、「保育料・水道料金的大幅値上げ反対に関する意見書」を除く四件がすべて原案どおり可決されました。(要旨は四ページに掲載されています) 最後に、今回初めて実施の海外都市行政調査が賛成多数で可決され、すべての議事日程を終了し閉会しました。

## 暑中 お見舞い申し上げます。



議長 鈴木 伸二	副議長 吉田小重郎	自由民主党	鈴木 進	伊原 光一	平沢 太郎	藤来 勇	富澤 孝之	森 信雄	藤木 二幸	安達 正興	清水 大蔵	石川 純	河合 平内	鹿浜 清	卷田 清治	大神田 賢次	上野 登	佐藤 正弘	田中 章雄	川下 政信	森角 次郎	石川 純	河合 平内	鹿浜 清	卷田 清治	大神田 賢次	上野 登	佐藤 正弘	田中 章雄
-------------	--------------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	-------	-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	------	-------	--------	------	-------	-------

公明党	小久保 雅捷	向後 昭三	飯田 豊彦	白村 益治郎	倉持 伝次	岡安 孝明	竹ノ下 資夫	八田 正和	宮原 進	齊藤 八郎	上田 二郎	共産党	渡辺 康信	榊原 茂	菅原 勲	立岡 正子	五十嵐 英生	渡辺 修次	石川 千代子	小野 実	今井 重利	社会党	北詰 光男	中川 外行	野中 栄治	民社党	滝井 兼彦	逸見 英幸	民声クラブ	藤波 正寿	須賀 寿雄	新自由クラブ	浜崎 健一
-----	--------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	-------	------	-------	-------	-----	-------	------	------	-------	--------	-------	--------	------	-------	-----	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------

●足立区議会では、虚礼自粛を申し合せております。本紙上をもって暑中お見舞い申し上げます。



自由民主党

行政への企業性導入を問う

【問】民間企業におけるコスト意識、競争意識等の企業性を導入し行政の効率化をはかることはどうか。また、民間企業へ職員を派遣し研修させることはどうか。

【答】低成長時代に入り税の大幅な伸びが見込めない中で、多様化する区民の要求にこたえていくには既存事業の見直し、不要不急事業の整理統合をし、この財源から住民の要求にこたえる事業を考えていきたい。また、職員にコスト意識をもたせるためにも研修に力を入れ、研修に民間人の参画も考えたい。

【問】窓口サービスの改善をはかれないか。また、職員にコスト意識をもたせるためにも研修に力を入れ、研修に民間人の参画も考えたい。

【問】窓口サービスの改善をはかれないか。また、職員にコスト意識をもたせるためにも研修に力を入れ、研修に民間人の参画も考えたい。

【問】窓口サービスの改善をはかれないか。また、職員にコスト意識をもたせるためにも研修に力を入れ、研修に民間人の参画も考えたい。

【問】窓口サービスの改善をはかれないか。また、職員にコスト意識をもたせるためにも研修に力を入れ、研修に民間人の参画も考えたい。

を問う

代表質問

民の立場にたつて誠実で迅速な処理を行うこと。ネームプレートを着用すること。また職員は区役所の代表という意識をもって区民に接すること等を指導している。②出張所の対応、表示板等の掲出を行なっている。③「出張所窓口事務改善プロジェクト」を設置し、ファクシミリやコンピュータの導入による事務能率の向上にむけて検討を続けている。



汚職防止策を示せ

【問】自治体汚職防止のため点検手続、監査の強化、相互けん制、内部監査強化などその他の方法も含めてどのように取り組んでいるのか。

【答】汚職防止策は従来からも努力してきたが、このたび不祥事件が発生し残念でならない。公務員としての自覚を促し徹底させるための方策、あるいは監視、けん制等のための組織制度の見直し等について、内部的には非行防止対策委員会を設置し検討させているが、現在まとめの段階に入っている。また今回の不祥事件の公判で明らかにされたことも反省材料として汚職再発防止に努める決意である。

【問】職員の勤務時間など勤務規律の確保が不十分である。特に出先機関の管理体制についてはどのようなようにして厳正を期しているのか。

【答】勤務規律の確保については機会あるごとに強く喚起している。特に勤務時間は管理監督者が職員の範を示すよう指導している。出先事業所についてはそれぞれ管理監督者が配置され、また事業の実態に即した勤務割り、昼休み休憩時間における窓口事務を行なっている。

【問】五月十九日の区職労による一時間ストライキに対する処分を示せ。

【答】今回のストライキの処分については実態を十分調査し対処したい。なお、参加者に対する給与減額は厳正に行うべく手続中である。

【問】特別区教育委員会の権限強化のための地教法第五十九条廃止について、各種検討機関の協議状況はどうか。

【答】地教法第五十九条の廃止については、昨年七月に「都区教育委員会事務分担検討協議会」が設置され協議を続けてきた。当初は進め方について都区間に若干の認識の相違があったが、本年五月に入り都立地域図書館、教職員住宅等の区移管問題が実質的審議に入っている。当区としても今後の推移をみながら対応できる組織体制等について検討したい。

【問】校内暴力の誘発原因及び教師の教育、研修について問う

【問】校内暴力の誘発原因の一つとして教師、学校側、教委の対応のまずさを文部省が指摘しているがどうか。小中

学校の正確な実態把握ができていないか。また、教師の資質向上のための研修はどうか。

【答】指摘の点は校内暴力を誘発する原因の一つと考える。本区では警察署管内ごとの補導連絡会で情報交換し、実態の正確な把握、望ましい対応については協議している。学校の不名誉のため問題を隠すこととはないように指導している。また、教師の研修については新規採用教員は年間十日間の研修を義務づけ、その他の場合は自己啓発の場として各種研修会、研究奨励校の指定、都立教育研究所における長期研修を行っている。

【問】校外、野外施設用地の効率的利用について問う。

【答】校外施設候補地については現在、取得の手続中での土地を生かした林間学園、移動教室の運営方法は校外施設等運営委員会で検討中である。野外活動施設用地は確保できた場合、設置の趣旨にあったセンターを造りたい。

【問】豊かな人間性の回復をめざして植樹運動、想い出広場等郷土愛を育める地域と学校づくりをすすめる考えはないか。

【答】それぞれの学校が創意工夫をもって個性のある学校



づくりをすることが本来の教育であると考える。提案の内容も参考としていきたい。

【問】児童の郷土愛を育むために学校教育と連動させ、教育的効果をねらった都市農業公園をつくる計画はないか。

【答】計画されている。都市農業公園が開設されれば、そこでの体験、農具等を生きた教材とした学習は、児童の郷土愛を育てるうえで大変有効と考える。また学校農園等も地元の協力を得て可能なところから進めたい。



【問】昭和五十年三月の定例会で「足立郵便局跡地利用に関する請願」が採択されたが、その後進展をみていない。経過と今後の対策を聞かせよ。

【答】足立郵便局跡地については東京郵政局に五割減額で譲渡されるよう依頼したが、特別会計のため減額売却に難色を示しており、早急な解決は望めない状況である。なお一層の要請をするとともに当面は第三出張所移転改築の際に利用できる集会所を設置したい。

公明党

【問】区のお知らせを新聞折込みに配布しているが、一般紙を購読していない人は不利益を受ける。これらを解決するために、高齢者事業団や婦人パートタイマーを使って効率的運用を考えないか。

【答】区のお知らせを新聞折込みに配布しているのは、早く正確に配布されるからである。ほかに駅、信用金庫、区施設においている。高齢者事業団の体制が整った時点で特集号の委託配布を研究し、婦人パートは実態を調査して考えたい。

【問】現在、中小建設業者は経営環境の悪化で資金繰りに苦勞しており、当区の支払い期間は一月程度と聞いています。近隣区ではもっと早い所もあるということであり、工事代金の支払いを早くできないか。

【答】工事完了後速やかに代金を支払うことは原則である。しかし支払いに至る過程において、それぞれの持場で早く処理するよう各部に協力を願っていききたい。

【問】石油は国民生活に不可欠なものである。しかし各家庭で省エネに心がけ十%節約すると年三千万円の石油が節約できるという。一般家庭の省エネを進めるために省エネ家計簿を作成して配布する考えはないか。

【答】専売公社跡地につき代

【答】拝見した省エネ家計簿は、東電で本年二月に実施した省エネ展で入場者に配ったということだが、これについては今後の検討課題とさせてもらいたい。



【問】宮城県沖地震において窓ガラス落下の死傷者が多い。区の施設の窓ガラスにも飛散防止フィルムを張るなどをしてはどうか。はめ殺し窓も建設省指導の改修法を実施すべきではないか。駅前や繁華街の建物についてはどうか。

【答】昭和五十三年の建設省通達に基づき、区施設の調査をしたが、はめ殺しのものはほとんどない。危険と思われるものについて網入りガラス等に取り替えている。昨年避難道路の建物について調査を行い改修を要するものに安全化指導を行っている。中央本町保健相談所長の空席を埋めよ

【問】千住保健所長は衛生部長兼務であり、中央本町保健相談所長は空席である。このポストは医師でなければならず、欠員としておくのは区民にとつてよくないので、その充足にどのような努力をしたか。

【答】衛生行政部門における医師は慢性的な不足傾向にあり、保健所など公衆衛生に従事する医師は減少傾向にある。このような状況でも保健相談所長を空席にはできないので、都衛生局に補充要請を行っている。

【問】本年は国際障害者年で種々施策が進められているが、今年の卒業生について青年館の一室で保護者が自主運営に当たっているが、女性ボランティアの配置及び障害児が安心して通所できる施設を建設すべきだと思いませんか。

【答】ご質問の対応について既存公共施設を定期的に確保して在宅障害者の交流を考えていきたい。また、基本計画に基づく通所訓練施設等について、用地取得を含め鋭意努力中である。

【問】清掃事業の移管は区にとって重大問題である。区はゴミと尿の収集運搬の事東京都との程度話が進んでいるか。区政への影響はどうか。

【答】現在、区内の東西両清掃事務所には、六八二名の職員がいる。また、竹の塚清掃事業所に一五四名の職員が配置されている。この人達がゴミ、し尿の収集に当たっていることとあり、区移管ではこれら職員が労務管理が大きな仕事となると考える。

【問】千住保健所長は衛生部長兼務であり、中央本町保健相談所長は空席である。このポストは医師でなければならず、欠員としておくのは区民にとつてよくないので、その充足にどのような努力をしたか。

【答】衛生行政部門における医師は慢性的な不足傾向にあり、保健所など公衆衛生に従事する医師は減少傾向にある。このような状況でも保健相談所長を空席にはできないので、都衛生局に補充要請を行っている。





# 政 区

## 共産党

危険度の高い地域の家庭に小型消火器の貸与を考えよ

【問】災害時の被害を最少限に抑止するには初期消火が重要である。よって貯水槽の適正配置を図り、特に危険度の高い地域の家庭に小型消火器を貸与する考えはないか。

【答】防災用貯水槽は広域避難場所近くに設置する努力をしており、現在基本計画にそって予定通り進んでいる。危険度の高い地域には区配備の消火器の充実を図りたい。各戸貸与については、今後の検討課題としたい。



地盤の悪い地域の高層建築物の抜本改善を図れ

【問】当区は河川に囲まれ、地盤の悪い地域が大部分である。大震災による地盤の液状化現象の調査や危険な堤防、中・高層建築物を調査し、危険箇所の抜本的改善策を講ずるべきと考えるがどうか。

【答】東京都の調査によれば、区内で震度五、六程度の地震

でかなりの地域が液状化の恐れがあるという。被害の防止は地盤改良がいいが、経済的、社会的に困難であり、基礎を立体的なコンクリート造りとするような指導をしたい。

【問】非行対策では学校ぐるみ、地域ぐるみでパトロール、泊り込みなどの努力がされているところでは大きな成果が現われている。非行克服にむけた取り組みで未だに校内一致体制のとれない学校もあると聞くが、区教委はどのような指導し対策を考えているか。

【答】非行対策は校内一致体制が不可欠である。しかし先生活の価値観の違いから一致体制が困難な問題もあろうと思う。このような学校については、学年、学級を越えた話し合いのできる機会をもち校長教頭が非行撲滅に本来の力を発揮するよう指導をしている。

【問】非行の増加とともに生活指導担当教諭の負担が急増しているが、特にマンモス校では生活指導に専念できるよう都教委に働きかけ増員すべきと思うがどうか。

【答】中学校で十七学級以上は生活指導主任等の授業時間軽減分として一名が含まれ、十六学級以下でも非常勤講師で対応している。マンモス校について都に実情を訴えたい。

【問】大津市では乳児健診の百分率実施、障害児の早期発見、早期対策が実施され、いわゆるねたきりの重度障害児がいなくなり、すべての子供の健康と発育を保障する施策がとられている。当区でもこうした総合的な対応策を実施すべきと思うがどうか。

【答】本区の三か月児健診は九七・三％の高率だが、全体では少し低い。百分率を目指し衛生部、保健所一体で未受診者対策、保健指導、経過観察、心理判定や養育のあり方までを含め総合的な対応を検討したい。

【問】最近急増している高層マンション、ラブホテル、倉庫など中高層建築物の被害から住民の環境を守るため「指導要綱」を抜本的に改善すべきと思うがどうか。

【答】足立区は都、他区に引きがけマンション、ラブホテル、倉庫等の抑制に努力をしている。現在「町づくり総合技術指針」(仮称)を作成すべく関係部課と協議中であり、要綱についても総合的な見直しを検討している。建設省で開発指導要綱を考えている新情報もあり参考としたい。



## 社会党

中学社会科教科書の批判と全面改定について問う

今春使い始めた中学社会科教科書の「公民的分野」を内容が偏向しているという理由で全面改定されるが、次のことを問いたい。

【問一】グラビアはデモ写真ばかりというが、事実は「政府に対して身体障害者の生活保障の拡充を求めるデモ行進」の一枚である。このことを教

育委員会はどうか考えるか。

【答】足立区で使用している教科書は、日本書籍出版のものである。現行の制度では国の検定を通った教科書を都教委が採択し、それを足立区が使用することになっている。グラビア写真は、教科書本文「人間らしく生きる権利」の学習指導として掲載したものと考える。



【問二】教科書記載の軍事費の表について、増加率をとらえて、日本はイギリスと並びトップという印象を与えるので改定すると思うが、この表からそのように受け取れるか。

【答】ご指摘の表は日本など主要五か国の軍事費増加率を折れ線グラフで表わしたものである。一見すると日本の軍事費はイギリスと並び多いという印象を受けるかも知れないが、表には実額を記載し、増加率と関連させながら学習するよう内容上の配慮をしたものと考えている。

【問三】教科書には権利ばかりで義務の記述が少ないと批判されているが、この分野は日本国憲法との関連が大きい。教師に憲法をどのように教えるよう指導をしているのか。

【答】権利と義務にかかわる内容は、民主主義と現代の社会生活である。自由と権利には責任と義務が伴うことを個人として自覚させ、社会的な関係として把握させ、憲法の

基本理念の民主主義をこのような考え方で学習するよう指導している。

## 民社自由クラブ

中小企業従業員の独立開業資金融資制度を創設せよ

【問】当区の産業構造は中小がほとんどであり、経営者は従業員の独立に資金援助を考えても企業基盤が弱く思うにまかせないので、区で中小企業従業員独立開業資金融資制度を創設すべきでないか。

【答】独立開業資金は国民金融公庫をあっ旋している。区では運転資金、設備資金の制度融資があるが、独立開業資金を加えると原資の増額をしなければならず、財政上の事情もあり今後の検討課題とさせてもらいたい。

【問】中高年者の健康づくりに関する取り組み

【問一】人口の高齢化が進み国民の健康に対する関心は大きい。自分の体力づくりに高い意欲をもつても場所や機会がない人々も多い。特に中高年者に対し地域ぐるみでできる健康体操等の場を提供することが急務ではないか。

【答】社会体育における生涯スポーツ振興は時代の要請である。中高年者を対象とした健康体操の要望は強く、地域別に実施しているスポーツ教室があるが、今後区内を広くにわたり実施したい。



敬称の「殿」を「様」にせよ

【問】現在、公文書の敬称は「殿」であるが、昭和二十七年の国語審議会で、将来は公文書も「様」が望ましいと建議している。日常生活で広く使われている「様」を使用することは区民とのかわりで大切ではないか。

【答】文書に添える敬称の「殿」は、公的な用語として一般的に使われている。当区は公文規定によって「殿」を使用することになっているが、社会のすう勢、他自治体の動向をみながら、今後の研究課題としていきたい。

## 民声クラブ

汚職防止の対策はなにか

【問】契約における業者間の談合は公然の秘密であり、現行制度を改めなければならぬと思うが、汚職の再発防止を考えているか。落札価格を事前に公表して競争させ、保証金の最低五％の預託や、落札者に履行保険を義務づけるなどが考えられないか。

【答】契約締結の方法で、本区は指名競争入札を行っており、汚職防止には十分留意したい。落札価格の事前公表などは実施が困難であり、落札者は契約締結時に保証金を納入することになっている。

【問】準要保護受給者に便乗組も多いと思うが、実態把握はどうなのか。日教組の活発な学校に受給者が多いといわれているが、政治活動に利用されていないか。納税者の意欲が減退しないよう立法精神を生かす改訂が必要ではないか。

【答】準要保護世帯の増加は長びく低成長により増したと考えられ、区教委は適正な認定を行っていている。受給者数は学校間で差はあるが、学区内地域の特性であると考えられる。法の精神を生かす認定基準は二十三区共通の課題として他区とも十分協議したい。

## 永年在職議員を表彰

区議会議員として三十年以上在職され、区政に功労されたことに対し、特別区議会議長から次の方々を表彰しました。



藤来 勇議員  
当選八回、議長四期、議会運営委員長、議会選出監査委員等を歴任  
住所 小台二丁目 二五一



鈴木 伸二議員  
当選八回、現議長、副議長、企画総務委員長、議会選出監査委員等歴任  
住所 中川二丁目 十五一六

## 「議会史」の刊行決まる

写真や記録などをお持ちの方へお願い

区議会では、このほど「足立区議会史」を刊行することになりました。

これは、昭和七年十月一日足立区が誕生して以来、五十七年度で、ちょうど五十年を迎えるため、その記念事業の一つとして行うものです。発行は、昭和五十八年三月の予定です。

現在、その準備を進めているところですが、議会関係の資料が、戦災などのため、一部欠落しているものもありま

特に、昭和十四年から二十一年までの資料が、きわめて不足しています。そのため、区議会では、区民のみならず、それらの関係資料(当時の議会活動の写真や文書類)をお持ちの方に、そのご提供をお願いしています。くわしくは、議会史編さん係までご連絡ください。連絡先 足立区議会事務局 議会史編さん担当 (電話) 八八二一―一〇一 内線六一六



# 意見書

要旨

## 四意見書を提出

- 郵便貯金の金利一元化反対
- 戦後強制抑留者の援助等

- 財政調整に関するもの
- 非核三原則の堅持

今定例会で四意見書が可決され、それぞれ関係機関に提出しました。各意見書の要旨は次のとおりです。

○ソ連国内より遺骨送還を早期に実現すること。  
 ○賠償に代るべき労務の意義を明らかにし、恩給上の加算規定の改善を行うこと。

財政調整に関する意見書  
 (要旨)  
 都財政再建に伴う財源措置は、基礎的自治体として区の自主性を考えたとき、都区の役割分担及び財政調整制度の改善について次の事項を尊重し実施されるよう要望する。

○事務事業の移管にあたっては二三各区和十分な協議、財源の保障を行うこと。  
 ○都区財調における単位費用の引き上げを行うこと。  
 ○五十五年度からのコミュニティ施設整備費については、三年間に限定せず、自主財源化されている事業についても財調に組み入れて財源の保障を行うこと。

○都区区と周辺区との格差是正をはかるため、都市の最低施設基準を作り、そのための財源措置を行うこと。  
 ○国保調整交付金の財調算入については、都区で十分な協議を行い双方理解のもとに進めること。

非核三原則の堅持に関する意見書(要旨)  
 さる五月十八日に報道された元駐日大使ライシャワー氏が記者会見で行った核問題に関する発言などをめぐり、国会においてその発言内容、政府見解につき論議が展開されたが、いまだ国民の核に対す

る疑惑は完全にぬぐいさられていない。  
 よって足立区議会は、核の持ち込みに不安をいだく国民感情にこたえ政府において次の事項に関し積極的に努力をあらわされるよう強く要望する。

○核兵器を持たず、つくらず、持ち込ませぬ「非核三原則」を堅持すること。  
 ○「非核三原則」に対する国民の疑惑と不安を解消するため適切な措置を講ずること。

第二回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法はすべて指名競争入札によるものです。

東京都足立区立第二日の出町保育園(仮称)新築工事請負契約  
 ①1億1千500万円②上村建設株式会社③契約締結日の翌日から210日間

東京都足立区立五反野児童館・老人館(仮称)新築工事請負契約  
 ①1億9千200万円②服部建設株式会社③契約締結日の翌日から210日間

古千谷橋排水場斜流ポンプ及びディーゼルエンジン設置工事請負契約  
 ①1億400万円②株式会社日立製作所③契約締結日の翌日から180日間

水路改修工事請負契約  
 ①1億6千700万円②内田建設株式会社③契約締結日の翌日から230日間

東京都足立区立第二中学校体育館改築工事請負契約  
 ①1億5千900万円②森川建設株式会社③契約締結日の翌日から昭和57年2月25日まで

東京都足立区立第十中学校体育館改築工事請負契約  
 ①1億6千200万円②株式会社相沢工務店③契約締結日の翌日から昭和57年3月15日まで

## 可決した主な議案

### 契約議案

第二回定例会で可決した契約議案を①契約金額②契約の相手方③工期に分けて紹介します。契約方法はすべて指名競争入札によるものです。

東京都足立区立第二日の出町保育園(仮称)新築工事請負契約

①1億1千500万円②上村建設株式会社③契約締結日の翌日から210日間

東京都足立区立五反野児童館・老人館(仮称)新築工事請負契約

①1億9千200万円②服部建設株式会社③契約締結日の翌日から210日間

古千谷橋排水場斜流ポンプ及びディーゼルエンジン設置工事請負契約

①1億400万円②株式会社日立製作所③契約締結日の翌日から180日間

水路改修工事請負契約

①1億6千700万円②内田建設株式会社③契約締結日の翌日から230日間

東京都足立区立第二中学校体育館改築工事請負契約

①1億5千900万円②森川建設株式会社③契約締結日の翌日から昭和57年2月25日まで

東京都足立区立第十中学校体育館改築工事請負契約

①1億6千200万円②株式会社相沢工務店③契約締結日の翌日から昭和57年3月15日まで

東京都足立区立第三中学校増築その他工事請負契約

①4億3千200万円②白谷建設株式会社③契約締結日の翌日から昭和57年3月20日まで

東京都足立区立東島根中学校増築その他工事請負契約

①2億2千万円②株式会社新井組③契約締結日の翌日から昭和57年3月15日まで

東京都足立区立洲江中学校増築工事請負契約

①1億5千900万円②森川建設株式会社③契約締結日の翌日から昭和57年2月25日まで

東京都足立区立第十中学校体育館改築工事請負契約

①1億6千200万円②株式会社相沢工務店③契約締結日の翌日から昭和57年3月15日まで

東京都足立区立第三中学校増築その他工事請負契約

①4億3千200万円②白谷建設株式会社③契約締結日の翌日から昭和57年3月20日まで

東京都足立区立東島根中学校増築その他工事請負契約

## 意見の分れた案件

件名	会派名	自由民主党	公明党	共産党	民社党・新自由クラブ	社会党	民声クラブ	結果
議員の地方都市議会運営調査について		○	○	○	○	○	○	実施
保育料、水道料金の大幅値上げ反対に関する意見書		○	×	○	○	○	○	実施
議員の海外都市行政調査について		○	○	○	○	○	○	実施



## 採択されたもの

### 区民からの請願陳情

採択されたもの

○コーリン鉛筆工場跡地買収(都へ働きかけ)

○郵便貯金の金利一元化反対(七件)

○大型店出店対策融資制度新設

○東急西新井出店関連(地元業者と話し合い。余剰地の開放など)

○住宅修繕資金融資あつ旋制度の改善

○扇三一九地内土砂置場撤去

○有線音楽放送の道路不法占用の嚴重処分

○同和問題実態把握調査中止等実現促進

○不採択となつたもの

○区内中小零細建設業者就労対策(区施設の補修工事と入札の別建、相談員制度等)

○就学前児童眼科検診

○有リン洗剤等(環境汚染総合対策)

○住宅地域内大型倉庫建設反対(二件)

○補助二九六

○足立四丁目地内

○延長七〇・〇七m 幅員二・五六一・三・一七m 面積二七三・二一m<sup>2</sup>

○延長七二・六二m 幅員四・〇〇m 面積三〇六・四二m<sup>2</sup>

○新田二丁目地内

○延長七二・六二m 幅員四・〇〇m 面積三〇六・四二m<sup>2</sup>

○区有通路路線の設置

○足立四丁目地内

○延長七〇・〇七m 幅員二・五六一・三・一七m 面積二七三・二一m<sup>2</sup>

### 議会短信

住所変更  
 岡安孝明議員  
 千住仲町十五ー二  
 ダイヤモンドマンション  
 二〇二

号線毛長川架橋反対  
 継続審査となつたもの  
 ○清掃事業区移管反対  
 ○江北四丁目(スタンダード跡地)公園設置  
 ○日商岩井西新井マンション建設反対(区で買収)  
 ○小台・桜木地区工業地域内中高層住宅団地建設反対  
 ○東京朝鮮第四初中級学校の父兄に対する特別助成金交付  
 ○新一般消費税導入反対(二件)  
 ○原簿被害者の会助成金増額等  
 ○六木・辰沼地域大型店出店凍結宣言  
 ○傷病手当、出産手当の国庫負担(国保)  
 ○保育行政関連(保育料大幅値上げ反対等)(四件)  
 ○失対労働者夏期手当支給  
 ○区道認定Ⅱ綾瀬二二四一四先  
 ○区有通路設置Ⅱ足立一一一五一一三先、足立三一一二九一十先  
 ○日商岩井西新井マンション建設(日照確保、公園位置変更)  
 ○残土置場周辺の公害解消(保塚町)  
 ○同和对策事業特別措置法延長  
 ○同和对策事業特別措置法の民主的改正・延長



土木委の現場視察をする神明三丁目

第三回定例会は九月に開かれます。